

アンサンブル

菊池洋子(ピアノ) 郷古廉(ヴァイオリン)

N響の名手たち

シヨパン：ピアノ協奏曲第1番
Chopin: Piano Concerto No.1 in E minor, op.11 (Chamber Version)
(室内楽版)

シューベルト：ピアノ五重奏曲「ます」
Schubert: Piano Quintet in A major, D667 "The Trout"



©Yuji Hori



©Hisao Suzuki



村上淳一郎
(ヴァイオリン)

村尾隆人
(ヴァイオリン)



中実穂
(チェロ)



本間達朗
(コントラバス)



2025 **10/18** (土) 2:00PM開演 (1:15PM開場) A4,000円 B3,000円 C2,000円 D1,000円 (全席指定・税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール
10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売 4/13(日) チケット予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター会員先行予約受付開始 4/11(金)
●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター [4/15(火)より、残席がある場合のみ] ※未就学児童のご入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。 主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

菊池洋子^(ピアノ) 郷古廉^(ヴァイオリン) N響の名手たち

ショパンのピアノ協奏曲を室内楽で聴く

2025年はショパン・コンクール開催年。ショパンの命日を挟んで行われるこのコンクールに世界中のピアノ・ファンが注目するこの時期、そう、聴きたくなるのがショパンのピアノ協奏曲第1番です。

そんな皆様に、極上のコンチェルトを室内楽バージョンでお届けしましょう。NHK交響楽団の第1コンサートマスターを務める、若きヴァイオリニスト、郷古廉と、村尾隆人、村上淳一郎、中実穂、本間達朗といずれ劣らぬ実力ぞろいのN響の名手たち。

そして名手=ヴィルトゥオーゾたちとともにピアノを奏するのは、菊池洋子。ショパンの魅力に迫ります。サロンの人気者だったショパンの、まさにサロン風コンサート。オーケストラとは、ひと味違い音の美しさが一層際立ち皆様を魅了することでしょう。

音楽会の後半は、ご存じ、シューベルトの「ます」。ウィーン出身のシューベルトの作品を、ウィーン在住の菊池洋子と、現在、活躍目覚ましい郷古とN響の名手たちが奏でます。

ショパンの命日翌日に贈る、特別コンサート。極上のひとときをお楽しみください。



菊池 洋子 (ピアノ)

Yoko Kikuchi, piano

2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝、一躍注目を集めた。その後、ザルツブルク音楽祭に出演するなど国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。前橋市生まれ。故田中希代子、故林秀光の各氏に師事。イタリアのイモラ音楽院に留学。国内主要オーケストラとの共演をはじめ、ザルツブルク・モーツァルトテウム管、ハノーファー北ドイツ放送フィル、ベルリン響

等と共演。世界の著名な音楽祭にも度々招かれる。最近では、ウィーン・フィルコンサートマスター、ライナー・ホーネックとの共演や、バレエとのコラボレーション公演にも積極的に出演し、ヴィシニョワや吉田都、上野水香ほかと共演。CD録音も活発に行っている。第1回上毛芸術文化賞(音楽部門)受賞。2007年第17回出光音楽賞受賞。菊池洋子オフィシャルホームページ yokokikuchipf.com



郷古 廉 (ヴァイオリン)

Sunao Goko, violin

2013年ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとり。1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位(史上最年少優勝)。2007年12月のデビュー以来、各地のオーケストラと共演。2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞。NHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターを経て、2024年4月に第1コンサートマスターに就任。2025年1月よりみやぎ絆大使に就任。



村尾 隆人 (ヴァイオリン)

Ryuto Murao, violin

第63回全日本学生音楽コンクール東京大会、第21回24回日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。第21回千葉市芸術文化新人賞にて奨励賞。文化庁委託事業新進演奏家育成プロジェクトにて仙台フィルと共演。北九州音楽祭をはじめ国内各地でソロ、室内楽などで活躍中。立教大学在学中にN響アカデミーに合格し現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者。



村上 淳一郎 (ヴィオラ)

Junichiro Murakami, viola

桐朋学園大学卒業後、文化庁新進芸術家海外派遣員としてイタリア、フィレンツェに留学。トリエステ国際コンクール第1位(伊)。大統領より金メダルを授与される。ヴィトリオ・グイ国際コンクール第1位。2009年ドイツに拠点を移し、ケルン放響ソロヴィオリストに就任、またゲヴァントハウス管、バイエルン放響、バンベルク響等で客演首席奏者として出演の他、ヨーロッパ各地の音楽祭に出演。2021年10月よりNHK交響楽団首席奏者。



中 実穂 (チェロ)

Miho Naka, cello

京都市出身。桐朋女子高等学校を経て、同大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了後、ベルリン芸術大学にて研鑽を積み、国家演奏家資格取得。第8回ピバホールコンクール第4位、第77回日本音楽コンクールチェロ部門入選。東京チェロアンサンブルメンバー。NHK交響楽団次席奏者。



本間 達朗 (コントラバス)

Tatsuro Honma, contrabass

北海道札幌市出身。桐朋学園大学を首席で卒業。卒業時、卒業演奏会に出演並びに皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。在学中にNHK交響楽団に合格し2008年入団。2014年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学、第7回日本演奏家コンクール第1位、第18回宝塚ベガ音楽コンクール第3位受賞。桐朋学園大学非常勤講師。



プロムナード・コンサートってなあに？

プロムナード・コンサートとは、1830年代のイギリス・ロンドンなどで開催されていた野外コンサートのこと。お茶を飲んだり歩き回ったりしながら聴く気軽なコンサートだったようです。芸術文化センターでも、散歩の途中にちょっと立ち寄るような感覚で、気軽に楽しんでいただけるコンサートを目指して、一流アーティストの演奏を手軽な価格でお届けしています。

